

| 令和5年 | 1月26日(木)～31日(火)

鶴岡厄除大祭

鶴岡厄除大祈禱

厄を除け、
疫病退散



令和5年厄年表

男性	前厄	24歳 (平成12年生)	41歳 (昭和58年生)	60歳 (昭和39年生)	女性	前厄	18歳 (平成18年生)	32歳 (平成4年生)	36歳 (昭和63年生)	60歳 (昭和39年生)
	本厄	25歳 (平成11年生)	42歳 (昭和57年生)	61歳 (昭和38年生)		本厄	19歳 (平成17年生)	33歳 (平成3年生)	37歳 (昭和62年生)	61歳 (昭和38年生)
	後厄	26歳 (平成10年生)	43歳 (昭和56年生)	62歳 (昭和37年生)		後厄	20歳 (平成16年生)	34歳 (平成2年生)	38歳 (昭和61年生)	62歳 (昭和37年生)



鶴岡八幡宮

鶴岡厄除大祭
鶴岡厄除大祈祷

私たちの人生には、人智では計り知れない運氣の浮き沈みがあります。日本人は古くから悪い運氣を取り払うため、季節の節目にあたる節分までに厄除の御祈禱を受けることを習わしとしてきました。節分とは、立春・立夏・立秋・立冬の前日をいいます。その中でも立春の前日が、現在では最も重視されており、一般的に節分といえは春の節分のことを指すようになりました。

節分を迎えるにあたり鶴岡八幡宮では、「令和五年一月二十六日(木)より一月三十一日(火)」まで「鶴岡厄除大祭―鶴岡厄除大祈禱―」を執り行います。

この一年が福運の年になりますように、厄年の方に関わらず、ご家族お揃いでお参りください。

（鶴岡厄除大祈禱は「厄年」以外の方でもお申込みいただけます）

鶴岡厄除大祈祷とは

一月二十六日午前九時執行の「鶴岡厄除大祭」の後、皆様の厄除を祈願いたします。舞殿でお祓いをし、齋庭にて「厄難焼納札」やくやきふだを焼納いただきます。お申込み方法は下記をご覧ください。

日時
▼一月二十六日(木)

受付時間 午前十時～午後四時 随時執行

▼一月二十七日(金)～一月三十一日(火)

受付時間 午前九時～午後四時

平日 一時間毎に執行

土日 隨時執行

受付場所
鶴岡厄除大祈祷受付所

(左図)参照

場所
舞殿



厄難焼納札とは

「厄難焼納札」(右)「開運招福札」(左)の二種類が一枚のお札になっており、それぞれにお名前を記入していただきます。舞殿での鶴岡厄除大祈禱終了の後、お札を二つに割り分けて、「厄難焼納札」を焼納いたします。「開運招福札」はお守りとしてお持ち帰りいただきます。家庭でお祀りください。



「鶴岡厄除大祈祷」お申込み方法

当日参拜

同封の申込書に必要事項をご記入の上、
当日専用受付所にてお申込みください。

試験大賞券申込書

1989.9.9

123456

八幡 太郎

大賞券

申込者印

申込者印

郵送(当日ご祈祷を受けられない方)

同封の振込用紙にて郵便局、またはコンビニエンスストアで初穂料をお納め（お振込）ください。当日参拝されてお申込みの方はこちらは使用しません。

Figure 1 shows a sample of a Chinese business card layout. The card is divided into several sections. The top left section contains the company name '上海外灘' (Shanghai Bund) and the address '上海外灘100號' (100 Shanghai Bund). The top right section contains the company name '上海外灘' (Shanghai Bund) and the address '上海外灘100號' (100 Shanghai Bund). The middle section contains the company name '上海外灘' (Shanghai Bund) and the address '上海外灘100號' (100 Shanghai Bund). The bottom section contains the company name '上海外灘' (Shanghai Bund) and the address '上海外灘100號' (100 Shanghai Bund).

★振込の締切は1月27日です。

鶴岡厄除大祈祷執行・厄難札焼納

厄除木札・破魔矢等をお渡しします。

厄除木札・破魔矢等を発送いたします。



● 初穂料 一万円
● 鶴岡厄除大祈禱

鶴岡厄除大祈禱をお申込みの方には

厄難焼納札(やくやきふだ)

破魔矢

御神供

をお授けします。